

平成25年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 医療整備課
 担当名: 総務・医療企画担当
 内線: 3545 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	在宅医療推進市町村支援事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医療費	地域医療連携推進事業費	
事業期間	平成25年度～平成27年度	根拠法令	平成25年度(平成24年度からの繰越分)地域医療再生臨時特例交付金交付要綱	戦略項目		03	医療の安心		
				分野施策		010302	地域医療体制の充実		
<p>1 事業の概要</p> <p>国は、平成25年度からの医療計画に在宅医療の連携体制を位置づけ、その事業費として、平成24年度補正予算において地域医療再生基金を拡充した。</p> <p>疾病を抱えても、自宅など住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活が続けられるためには、地域における医療・介護の関係機関が連携して継続的な在宅医療・介護の提供を行うことが必要である。</p> <p>このため、市町村が主体となって郡市医師会等と連携しながら取り組む在宅医療と介護の連携事業を支援する</p> <p>(1) 在宅医療推進市町村支援事業 27,308千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 在宅医療推進市町村支援事業費 27,308千円</p> <p>医療・介護関係者による協議会の開催 医療・介護関係機関の連携促進 在宅医療に関する人材育成、普及啓発など、市町村が主体となって郡市医師会等と連携しながら取り組む在宅医療と介護の連携事業を支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 対象市町村</p> <p>(ア) 7市(さいたま市、加須市、本庄市、坂戸市、鶴ヶ島市、蓮田市、幸手市)</p> <p>イ 対象事業</p> <p>(ア) 地域の医療・福祉資源の把握及び活用</p> <p>(イ) 多職種連携のための会議の開催(会議への医療関係者の参加の仲介を含む)</p> <p>(ウ) 研修の実施(在宅医療連携体制の先進事例を県内・市内全域に普及するための伝達研修や在宅医療人材の育成研修など)</p> <p>(エ) 24時間365日の在宅医療・介護提供体制の構築</p> <p>(オ) 地域包括支援センター・ケアマネを対象にした支援の実施</p> <p>(カ) 効率的な情報共有のための取組(地域連携パスの作成の取組、地域在宅医療・介護関係者の連携様式・方法統一など)</p> <p>(キ) 地域住民へ在宅医療の普及・啓発</p> <p>(ク) その他在宅医療推進のための取組</p> <p>ウ 条件</p> <p>地域医療再生計画(平成24年度補正予算)で位置付けた市町村事業を対象とする。〔財源〕地域医療再生基金</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10)事業者0</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>なし</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	27,308	繰入金						27,308	
現計額									